

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2016年2月1日 No.248

けいはん医療生活協同組合 組織部

〒571-0071 門真市上島町38-8

☎ 072(882)5025

FAX 072(882)5048

URL http://www.keihan-healthcoop.net

e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2016年1月1日現在

世帯数 8,037世帯

組合員数 11,410名

出資金 4億11,595千円

～健康がいい 平和がいい 未来につなぐ25～ 創立25周年 2016 新春のつどい

けいはん医療生協 創立25周年 2016年 新春のつどい ～健康がいい 平和がいい 未来につなぐ25～ 2016年1月16日(土)



守口エナジーホール会場いっぱいの参加者

参加者428名 未来につなぐくおもい一つに けいはん医療生協は今年9月に法人創立25周年を迎えます。節目の年の幕開けを祝い、新たなステップをふみだす契機に『健康がいい 平和がいい 未来につなぐ25』を1月16日(土)に開催しました。明るく活気に満ちたつどいになりました。



16支部の代表のみなさん



参加者を魅了する野田淳子さん

「シルバシー」記念講演の菅原文子さんは、たいあげました。

今日の奮闘に、会場参加者と一緒大きな拍手で讃えました。フォークシンガルの野

小寺理事長は、法人創立25周年となる今年、私たちがとりまく状況は厳しくなっており、どんな厳しい情勢にも立ち向かえる強く大きな医療生協づくりが求められています。今年甲申年、見ザル、聞カザル、言ワザルではダメ、今こそ声を上げて組合員と地域との絆を強めていきましよう



村谷専務

田淳子さんは、「人と人が手を結び、その手がハート。オリンピックもこうありたいですね」とトクも軽妙に、ご一緒に歌いましょうと7曲を熱唱し、「大きな歌」で会場は一体に。最後に大植実行委員長が閉会のあいさつを行い、申し合わせ事項を拍手で確認しました。



「平和はゼイタクですか」 生き生きすることを貫く 辺野古基金共同代表 菅原 文子さん

講演要旨

冒頭、大阪のヘイトスピーチ条例成立は、その定義が「在日韓国、北朝鮮、中華人民共和国の人々に対する現状行われている過激で礼を失した内容」に限るなら良い。しかし、海外に移り、住民は取り残され、生活保護の割合が高い。日本の将来を先取りした地域ではないかと問い掛け、5兆円を超える軍事予算より、高齢者の暮らし、若者の仕事・将来の方が危険と力説。いま、安倍政権の強引な政治が民主主義の行きづまりを生んでいる。もっと個人が発信し、意見を言うべき時で、平和の中で自分を活かす為に「闘」事が大切。闘いながら人生を「生き生きすること」で、人生の幕を引くことが出来るのはないかと締めくくりました。

参加者の感想

●人間にとって一番大事で必要と思うのが「平和」です。とにかく今は戦争法の廃止を求める統一署名を頑張るのが、菅原さんが言っていた「闘」事だと思えます。全国の友人に訴えていくつもりです。 ●人生を「生き生き」事を考えていきたいと思つた。農業にもかかわっていききたい。 ●菅原さんの闘いに励まされました。地道に闘つて安保法制廃棄できるよ、あきらめず頑張らねばと思えました。 ●平和のため、生活を守るため、いのちつなぐために闘い続けなければと思つた。 ●友達に誘われて義理で来たのですが、来てよかった。 ●フォークシンガルの声があともきれいで、何時までも綺麗でうらやましいでした。

「申し合わせ」要旨

- 全組合員対象に戦争法(安保法制)廃止にむけた署名運動に取り組みましょう
●年度末までに全国四課題目標の達成を目指しましょう

「新春のつどい」会場で185人から128,725円の募金があり、全額辺野古基金へ送金しました。ご協力ありがとうございました。